

現役高校生が起業！マグロ解体体験でふるさと納税へ初参入

～生本マグロ水揚げ日本一の宮城県塩竈市を知ってほしい！塩竈市の水産の未来へ“ツナぐ”活動～



現役高校生が起業した「合同会社ツナらいふ」は、宮城県塩竈市のふるさと納税返礼品として、2025年12月22日「マグロ解体体験」の提供を開始しました。本取り組みは、生鮮マグロ水揚げ日本一を誇る塩竈市の魅力を、体験を通じて全国に伝えたいという想いから生まれたものです。

令和7年度に高校生によって設立されたばかりの事業が、起業直後からふるさと納税返礼品に挑戦するのは非常に珍しく、若い世代が地域と関わる新しいモデルケースとして注目されています。

合同会社ツナらいふ創設の背景

— 小学生から続く“魚”との関わりが、高校生起業へ —

合同会社ツナらいふのメンバーは、女子高校生6名で構成されます。

彼女たちは小学生の頃から、塩竈市が推進する「さかな丸ごと食育」に参加し、魚の捌き方や調理方法、商品開発を実体験として学ぶとともに、塩竈市が誇る水産業の歴史や文化に触れてきました。

活動は中学生になってからも継続し、塩竈市で2万人以上が来場する一大イベント「どっと祭り」では、伝統的な郷土料理である「塩竈汁」をリニューアル。マグロ解体時に発生する端材のうち、これまで廃棄されてい

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞

合同会社 ツナらいふ TEL: 090-1934-8625 MAIL: yuma.honoka@icloud.com

たスジ肉を活用した「NEW 塩竈汁」を開発・販売しました。

当初、活動は中学校卒業までを一区切りとする予定でした。しかし、活動を通じて

「若者世代の魚離れ」「水産業・水産加工業者を取り巻く厳しい経営環境」といった現状を知り、「このまま終わらせてはいけない」という強い想いを抱くようになりました。

そこで、小学生時代から塩竈市魚市場での活動を通じて培ってきた水産物や流通の知識を活かし、自分たちにできることは何かを考えた結果、同じ志を持つ6人が集い「つながーる」を結成。

さらに令和7年度、活動を発展させる形で「合同会社ツナらいふ」を設立しました。

彼女たちは、これまでの活動の中で多くの水産関係者の方々に支えられてきたと語ります。「私たちを育ててくださった塩竈市水産振興協議会様をはじめとする皆様へ恩返しがしたい。」「塩竈市の水産を未来につないでいきたい。」そんな想いを原動力に、ツナらいふは日々活動を続けています。

ふるさと納税返礼品「マグロ解体体験」について

今回、返礼品として提供を開始した「マグロ解体体験」は、塩竈市の水産文化を“見て・触れて・学ぶ”ことができる体験型返礼品です。本返礼品としてマグロ解体ショーを選んだ背景には、塩竈市が「魚の王様・生鮮マグロの水揚げ日本一」の街であることを、より多くの人に知ってもらいたいという想いがあります。

数字や言葉だけでは伝わりにくい塩竈市の強みを、目の前で行われるマグロ解体という“体験”を通じて実感してほしい。解体したての鮮度抜群・生鮮マグロのおいしさを味わってほしい。その考え方から、あえて体験型の返礼品として企画しました。



【ふるさとチョイス】

<https://www.furusato-tax.jp/product/detail/04203/6905480>

【楽天ふるさと納税】

<https://item.rakuten.co.jp/f042030-shiogama/gt00001/>

生鮮マグロ水揚げ日本一を誇る宮城県塩竈市で、「生マグロ」を丸ごと体感できる特別な解体体験をご用意しました。本返礼品は、寄附金額 100 万円の体験型返礼品として、塩竈市の水産文化とマグロの魅力を、五感で味わっていただける内容となっています。水産のプロとつながるが、マグロの解体をサポートいたします！解体したマグロは、大トロ・中トロ・赤身・希少部位などもご自由に食して頂くことができ、憧れの中落ち取りも体験できます。マグロ解体イベント終了後には塩竈市魚市場にあるおさかなミュージアムのご見学も可能です。



■ 開催時期

実施期間は、9月中旬～11月下旬。

生マグロが最も美味しいとされる旬の時期に開催いたします。

■ 開催時間

開催時間につきましては、魚市場の開場時間内で、寄附者様のご希望を伺いながら調整させていただきます。

詳細はお申込み後にご相談ください。

■ 開催場所

塩竈市魚市場 2階クッキングスタジオ

■ 体験内容

- ・生鮮マグロの解体体験（所要時間：約 30 分）
- ・マグロの部位や特徴、塩竈市の水産についての解説
- ・解体した塩竈市自慢の生鮮マグロを、心ゆくまでご堪能いただく食体験
- ・30 名分の食器、酢飯 10 合、醤油、ワサビは返礼品に含まれます。

目の前で行われる迫力ある解体を通じて、命をいただくことの大切さや、塩竈市が誇る水産文化の奥深さを感じていただけます。

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞

合同会社 ツナらいふ TEL : 090-1934-8625 MAIL : yuma.honoka@icloud.com

代表者よりメッセージ

私が魚と出会った原点には、父の存在があります。

父は塩竈市の水産関係者として、そして「さかな丸ごと食育養成講師」として、長年子どもたちに魚の魅力を伝えてきました。小学生だった私は、その背中を見ながら、魚を捌く音やにおい、市場の空気が当たり前のように身近にある環境で育ちました。「さかな丸ごと食育」を通じて、私自身もたくさんのこと学ばせていただきました。魚の美味しさだけでなく、そこに関わる人の想いや、支えている水産業の厳しさ、そして塩竈市が「生鮮マグロ水揚げ日本一」の街として歩んできた歴史です。活動を続ける中で、塩竈市中の水産加工会社や関係者の方々に商品開発を手伝っていただいたり、横浜の市場を見学させていただいたりと、本当に多くの方々に支え、育てていただきました。私たちはまだ高校生で、分からぬことだらけですが、それ



でも「やってみなさい」「応援するよ」と声をかけてくださった方がいたことが、ここまで続けてこられた理由です。だからこそ、私たちはこの活動を自分たちだけの挑戦にしたくありません。これまで育ててくださった地域の皆さん、支えてくださった水産関係者の方々へ、何か形にして恩返しがしたい。その想いが、「ツナらしいふ」を立ち上げる原動力になりました。マグロ解体体験を返礼品として選んだのも、塩竈市が生鮮マグロ水揚げ日本一の街であることを体験として実感してほしいからです。

数字や言葉ではなく、目の前で魚に触れ、命と向き合い、地域の活力を感じてもらいたい。そう思っています。私たちの挑戦はまだ始まったばかりですが、この街で学んだことを、この街に、そして次の世代へと返していきたい。ツナらしいふの活動が、塩竈市の水産の未来を考えるきっかけになり、将来は水産の輪を広げる大きなつながりになることを願っています。

2026年 今後の展望と活動の広がり

ツナらしいふの取り組みは、実際に少しずつ地域の中にも広がりを見せています。

来年度には、これまでお世話になった水産振興協議会へ入会し活動の幅を広げていく予定です。また、塩竈市内のイベントにおいて「マグロ解体ショー」を実施してほしいという依頼が寄せられています。この依頼を行ったのは、かつて「おさかな丸ごと食育」に参加していた人物であり、過去の活動が次の世代へと受け継がれ、新たな取り組みへとつながっていることを象徴する出来事です。小学生時代から続けてきた活動が、年月を経て再び地域の中で形となり、「教わる側から、教える側へ」と、ツナらしいふの活動が“点”ではなく“線”として地域に根づき始めていることを実感しています。

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞

合同会社 ツナらしいふ TEL : 090-1934-8625 MAIL : yuma.honoka@icloud.com

今後は、

- ・食育・魚食普及活動
- ・地元水産・水産加工事業者の増収に向けた流通の仕組み構築
- ・地元水産品を活用した商品開発
- ・魚食普及イベントへの参加、規格・運営、情報発信

に挑戦していく予定です。

今回のふるさと納税返礼品は、その第一歩。

塩竈市の未来に水産を残すために、私たちの活動に関わっていただければ幸いです。

【お問い合わせ】

合同会社 ツナらいふ

代表 櫻井 愛結花

TEL : 090-1934-8625 (平日 8:30~17:00)

mail : yuma.honoka@icloud.com

定休日：土・日・祝

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

合同会社 ツナらいふ TEL : 090-1934-8625 MAIL : yuma.honoka@icloud.com